

サクッと学べる 「歯科×食」の健康講座

～ 歯科診療に食事相談を組み込むことで実現する 健康について楽しく解説します ～



予防歯科としての役割

疾病を未然に防ぐことで健康な歯を維持する予防歯科の考えは、歯科医療の本質であることは言うまでもありません。ただし、う蝕や歯周病に罹らないことが終着ではないと考えます。患者さんは満足のいく食生活を送れているのか？予防歯科のさらに先を見据えた患者指導にも注力することが大切です。したがって、歯の健康に対する意識付けとモチベーションを維持するためにも患者さんにわかりやすい目的をもって予防歯科をイメージしてもらうことが鍵となります。そこで、「食事」を一つのキーワードにしてみてもはどうでしょうか？

予防歯科の役割

- ✓ 疾病を未然に防ぐ
- ✓ 食生活の確認
- ✓ 食べる意欲の維持
- ✓ 口腔リテラシーの向上

「食事」をキーワードに！
主役は歯科衛生士！



食べ方や嗜好は人それぞれですが、食べたいものが十分に噛めず、結果、諦めざるを得ないのは残念です。上手く噛めないことを契機に食べる意欲が低下することを防ぐことも予防歯科としての大きな役割であり、歯だけではなく口腔の機能を総合的にとらえる視点が重要です。「木を見て森を見ず」では予防歯科の発展にはつながりません。



記事

長谷剛志先生

公立能登総合病院 歯科口腔外科 部長

発行：森永乳業クリニコ株式会社
クリニコ認定栄養ケア・ステーション